

「ふれあい看護体験 2021」実施要領

ふれあい看護体験は、県民の方々が医療・看護・介護関係者と一緒に、これからの保健医療福祉について考える機会となり、実施施設にとっては、地域とのコミュニケーションや、情報提供の場となっています。

毎年、「看護の日・看護週間」の一環として、全国的に開催されています。また、医療・看護・介護の仕事をめざす方々には、現場で触れ合っただき、進路決定の際の後押しともなる、貴重な機会提供の場として、ぜひ前向きにとらえていただきたい事業です。

実施施設として看護協会ホームページに掲載希望の場合は、下記要領をご参照の上、お申込みください。

1. 掲載希望の申込み期限・申込方法

申込方法：別紙(1)の申込書を下記、埼玉県看護協会までFAX.してください
FAX. 048-624-3331

2. 実施日・内容

各施設にて自由に計画・実施してください。
(昨年までの実施内容の例を、別紙(3)の裏面に載せました。ご参考までにご覧ください)

3. 実施報告

実施後、2週間以内に別紙(2)「ふれあい看護実施報告書」に記入の上、FAX.にてご報告ください。

(参加者がなく、実施しなかった場合もお知らせ下さい。また、8月以降に実施される施設につきましては、終了後、速やかにお知らせください)

【広報について】

埼玉県看護協会ホームページに、実施施設一覧表を掲載します。一覧表は日本看護協会のホームページにリンクしています。

【体験希望者の申込みについて】

ホームページでの掲載内容は、施設名と所在地(市区町村名)、実施日、電話番号です。直接、参加者や進路指導の担当者から、電話にて申込みがありますので、ご対応ください。

【お問い合わせ先】

公益社団法人 埼玉県看護協会
ふれあい看護体験担当
TEL: 048-624-3300

「ふれあい看護体験 2021」報告書

〔送付先〕 ⇒ 埼玉県看護協会 Fax. 048-624-3331

※実施後、または実施予定日後、2週間以内に Fax. して下さい。8月以降の実施設につきましては終わり次第、速やかに Fax. して下さい。

貴施設名	ご担当者 (役職:)
電話: Eメールアドレス:	FAX.:

どちらかに○をつけてください。

ふれあい看護体験を 実施した ・ 実施しない
(又は参加申込者なし)

実施した場合は、下記 報告書にもご記入をお願いします。

実施報告書

参加者	名	内訳) 中学 年生 名 (男 名・女 名)
		高校 年生 名 (男 名・女 名)
		年生 名 (男 名・女 名)
		一般 名 (男 名・女 名)
実施日時	令和3年 月 日 ()	
場 所	施設内	
	施設外	
実施内容		

※ 実施内容については、個人の特定ができない形で、今後の事業PR活動のため、使用させていただくこともあります。予めご了承ください。その際ご都合の悪いことがございましたら、お知らせください。

別紙 (3)

看護・介護の仕事を目指す人のために

ふれあい 看護体験 2021



参加施設 募集中！

For Hospitals, Nursing facilities,
Nursing station.

看護の心をみんなの心に



「ふれあい看護体験」とは…

「ふれあい看護体験」は、医療や介護、福祉施設などの協力のもと、地域住民に看護職介護職やその仕事について理解を深めてもらうイベントです。

施設見学や看護体験など、各施設での工夫を凝らしたプログラムを通して、看護職や介護職を目指す中学生・高校生をはじめ、主婦・会社員・定年後の方などさまざまな世代の人たちに看護・介護の魅力を伝えています。

ぜひご参加ください。

公益社団法人 埼玉県看護協会



実施例



病院

- 受付・更衣
オリエンテーション、VD視聴、白衣体験、記念撮影など。
- 病棟見学
外来、放射線室、薬剤室、臨床検査室、調理室、図書室、手術室、手術台体験、リハビリテーション等の見学、など。
- 看護体験
手洗い講座、病院食・治療食試食、AED体験、高齢者・妊婦疑似体験、バイタルサイン測定、手浴・足浴、配膳・下膳、食事介助、シーツ交換、口腔ケア、ストレッチャー・車椅子体験、電子カルテ入力、看護師・看護学生、患者さんとの交流会、個別進路相談など。



訪問看護ステーション 同行訪問、清拭援助など。

参加者の声



新生児をだっこ
することで生命の
尊さを感じた。

看護師の方と1対1で
話す機会があり、
看護師になって良かった
ことや仕事のやりがい、
大変だったことなど
聞きたかったことを
知ることができて、自分も
看護師になりたいという
気持ちが強くなりました。

患者さんご家族の笑顔に癒され
ました。今回の経験を通じて、
たくさんの事を学びました。
看護師という仕事の可能性をより
強く感じ、看護を志す気持ちが
いっそう大きくなりました。

見学をしていて、コミュニケーションの
重要性を感じました。患者さんと本
人、その家族とのかかわりの大切さを
学ぶことができました。訪問看護は病
院の看護よりも、患者さんとの距離
感も近く、患者さんの家庭環境や
性質を見極める能力が必要とされる
ということも学びました。

1日体験させていただ
いて、私の看護師にな
りたいという気持ちが
強くなり、覚悟を決め
ました。早く看護師に
なりたいです。
そのために勉強して、
皆さんのように
患者さんと信頼関係を
築ける看護師に
なります！！

患者さんの意見をしっかり取り入れていく
ことが大切だと学びました。実際に働く現場が
見られて、スタッフと話ができて
貴重な体験になりました。
将来に生かしたいと思います。

参加者の声は過去のふれあい看護体験参加者からいただいた感想です。